

(1) 勤労新聞号外ヲ発行會社、内面暴露ノ記事ヲ掲載、板橋
 豊島、産ノ川若クモ氏ニ配付スルコト
 (2) 本部員及支部員ハ従業員家族ヲ訪問、諒解ヲ求ムルコト
 (3) 従業員ヲ他ノ工場ニ就取セシメ、長期向斗争ヲナスコト
 (4) 會社側ハ、残留従業員ヲ以テ作業ヲ継続シ居ルモ不熟練工ニ
 シ能率上ラス取テ募集シ居ルモ、雇募者ナク因リ居ル状
 況ナリ
 右及申報候也

勞務第一九〇九號
 昭和十二年八月二十六日

警視總監 齋藤 藤



内務大臣馬場 鏡一 殿
 社會局長 官 殿

株式會社豊國電線製造所、勞働争議
 ニ關スル 第三報——解決

要旨：当廠勞働課員ノ斡施ニ依リ本月廿二日別記覺書ノ通り解決セリ

本月十八日以來勞賃双方ヲ当廠ニ招致シ勞働課員ハ種々斡
 施ノ結果本月二十二日別記覺書ノ通り解決セリ

右及甲(通)報候也

進而退職手當ノ割当別表ノ通り